

職員健診受診率

早期には自覚症状がなく、症状が現れた時にはすでに進行していることが病気には多くあります。無症状のうちから定期的な健康診断を受けることが大切で、自らの健康を守る為にも、身体と向き合う健康診断を受診しましょう。受診が予防の第一歩です。

定義・計算方法

受診率(%)＝健康診断対象者数／受診者数

※職員総数と接種対象者数の「差」は病欠者、産休・育休者等の数です。

当院の数値

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
職員数	520	578	658	958	659	731	732	797	802	813	831
健康診断対象者	518	561	649	624	677	721	694	754	787	798	823
受診者数	516	559	630	592	634	688	693	754	787	798	823
受診率	99.61%	99.64%	97.07%	94.87%	93.65%	95.42%	99.86%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

コメント

褥瘡発生率は1.7%以下を目指しています。発生率を下げるために、各部署取り組みを行い、褥瘡対策委員会では、コメディカル部門を含むスタッフによる褥瘡研修会を毎月開催しています。また、ポジショニング回診を行い、褥瘡チームよりスタッフにポジショニングやマットレスの使用方法など指導をしています。